



元気な荒馬踊り(ゆなご保育園児)



令和5年1月1日

第122号

発行 油繩子学区コミュニティ推進会

調査広報部

TEL (38) 7531

<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>

新年のご挨拶

会長 白土敏夫

新年あけましておめでとうございます。油繩子学区内にお住まいになる皆様におかれましては、令和五年の新年、お幸せな年を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス（オミクロン株）が日立市内全域に流行し、計画した行事が十分に実施することができませんでした。最大イベントであるレクリエーション部の計画した盆踊り・運動会と青少年育成部が計画したわんぱくビレッジ等が中止されました。

しかしながら、総務企画部の再発見ウォーク、環境美化部の違反広告物撤去等及び日立市社会福祉協議会関係の油繩子茶話会、国分茶話会、はつらつクラブ、おもちゃライブラリーは、予定通り実施できたことは何よりでした。

今年も、新型コロナウイルス禍でできなかった行事を計画して実施できるようにしたいと思います。三年間のブランクはありませんが、賀詞交歓会は規模を小さくして実施し、各部の行事もコロナ対策を検討しながら、計画していきたいと思っています。小学校・中学校については、運営協議会が軌道に乗ることを望んでおります。

当学区の行事に関しても、例年以上に、皆様楽しく参加していただけるような内容を計画していきたいと思っております。何をするにも皆様方のご協力が無ければ成功はできませんので、ご協力よろしくお願致します。令和五年を迎え、皆様ご家族の健康とご多幸を祈念しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



油繩子コミュニティ推進会・行事予定(1月～3月)

ステップクラブ	毎月第1・第3月曜日	国分ふれあい茶話会	毎月第4火曜日
はつらつクラブ	毎月第2・第4月曜日	シルバーリハビリ体操	毎月第2木曜日
おもちゃライブラリー	毎週火曜日(月3回)	賀詞交歓会	1月14日(土)
油繩子ふれあい茶話会	毎月第2水曜日	学区連絡委員会	3月予定

ふるさと「油繩子」の魅力をも再発見!

### 私たちの魅力再発見ウォーク

十月二十三日(日)、天候にも恵まれ、油繩子学区の再発見ウォークを実施しました。スタッフを含め二十名の参加がありました。

テーマは、「油繩子の歴史めぐり」。交流センターを起点に、要害城跡↓らぼーるひたち↓相馬の碑↓八幡神社↓普濟寺跡を巡るコースです。

出発前に、交流センターの学区散策マップ等で、油繩子学区は、江戸時代や明治期の旧油繩子村、旧諏訪村、旧下孫村、旧河原子村から構成されているという歴史的背景や現在は文教の街、交通の要所であり、工場や病院・介護福祉施設、新旧商業施設などが多いこと、平地で気候も温暖であり、自然災害も少ないことからとても住みやすい街であることを確認しました。

今回は、メインの見学地の途中で、今しか見られない都市計画道路鮎川停車場線の常磐線アンダーパス工事の様子やその工事に伴い四年前に発掘調査された八反遺跡の場所

を見学したり、油繩子小・多賀中、桜川緑地、さくら通りとサクラの名所が三カ所もあること、また、これらのサクラ並木に加え、さくら通りのイチョウ並木、大学通りのシヤラの木の並木、国道六号のケヤキ並木などの街路樹のあること、そしてさくら通り、鮎川学園通り、五石通り、梅林通り、大学通りなどの愛称道路が多いことなども改めて魅力として再発見したりできました。

およそ5kmの充実した二時間半でした。今年も学区の皆様もご参加してみたいかがでしょうか。(根本弘道)



油繩子交流センター集合



八幡神社



相馬の碑



要害城跡(要害クラブ)

### 違反広告撤去と「ゴミ拾い」

先日(十二月四日(日))早朝より学区内の違反広告の撤去や歩道上のゴミ拾いを役員の皆さんのご協力で実施する事が出来ました。

違反広告は皆無でしたが、小さい紙くずや空き缶、空ビン及びタバコの吸い殻が少なからずありました。

ゴミの総量はコロナ前と同じ位であると感じました。コロナの警戒が緩み、出歩く人が多くなっている為にゴミの量も多くなっていると思われま

す。集めたゴミは皆できれいに分別作業を実施して処分しました。ゴミ皆無は難しいかも知れませんが、習慣付けで少なくなるかとも思います。

今回協力された皆様ありがとうございました。今後もうぞ宜しくお願い致します。

(島崎 治)



さあ～分別しましょう

### 「日立市総合防災訓練」視察

久慈学区住民避難訓練及び大規模災害事故対策訓練

久慈学区住民避難訓練では十一月五日八時三〇分に災害対策本部を出発して最初に神田町の洪水避難タワーへ、高さ九・七mの最上階まで昇り避難行動を体験しました。

次に久慈中学校の避難所開設運営訓練を見学。設営された災害用テント、ダンボールベット、イス及び屋外に設置されたマンホールトイレ等の様子を確認しました。

最後に(市)消防本部防災広場で実施された大規模災害事故対策訓練では、土砂崩れを再現して、消防、警察医師会が連携した被災者の救出、救護を主体とした訓練を見学して終了しました。(伊藤 茂)



神田町 洪水避難タワー

# 学校だより

## 多賀中学の名を負う我ら

多賀中学校長 高橋 秀治

### 〈アンサンブルコンテスト〉

「夢と希望をもって、共に学び共に育つ多賀中生」の育成を目指して二年目となりました。仲間とともに成長していく多賀中生の姿は今年も健在です。コロナ禍にあっても常に全力で努力し成果を残してきた本校生徒の取組の一端を紹介いたします。

### 〈駅伝競走大会での活躍〉

今年度は、総体及び新人大会において、多くの部活が県北・県大会に勝ち進みました。その中でも、様々な部に所属している生徒が集まって練習を重ねてきた「駅伝部」は、

県北大会で男子十位、女子十三位の結果を残し、男子は県大会に出場し三十一位の記録を残しました。女子は、わずかに二秒ほどの差で県を逃したものの素晴らしい成果を残しました。男女とも長期間にわたる練習に耐え、仲間たちと共に励まし合って力をつけ、大会に挑む姿をとて頼もしいと感じました。来年は、さらに高い目標を目指し頑張りたいと思います。

### 〈令和四年度かしわ祭〉

今年度のかしわ祭は、三年ぶりに全生徒が体育館に一堂に会し実施しました。ステージ発表者が多数参加し、合唱コンクールでは各クラスともプライドをかけて熱唱しました。体育館で先輩たちの合唱を目の当たりにした一・二年生が「伝統を引き継ぎ来年度の素晴らしい合唱に繋げてほしい」という本校の先生方の願いがあります。令和五年度は、より素晴らしい合唱を期待しています。

今年度のかしわ祭は、三年ぶりに全生徒が体育館に一堂に会し実施しました。ステージ発表者が多数参加し、合唱コンクールでは各クラスともプライドをかけて熱唱しました。体育館で先輩たちの合唱を目の当たりにした一・二年生が「伝統を引き継ぎ来年度の素晴らしい合唱に繋げてほしい」という本校の先生方の願いがあります。令和五年度は、より素晴らしい合唱を期待しています。



合唱コンクール



R4吹奏楽コンクール金賞



R4駅伝メンバー

## ゆなこ保育園

園長 大和田 深雪

「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声が秋空に響き渡った。

「ひたち秋祭り」荒馬踊りを三年振りに新都市広場で披露することが出来ました。子ども達は荒馬踊りが大好きです。小さいお友だちは、年長になると馬を着けて踊れるという憧れをもっています。

お囃子が聞こえてくると、練習の様子を見に来て見様見真似で踊ったり、掛け声で応援したりしています。年長さんは小さいお友だちに背中を押してもらいながら、暑い中でも頑張つて練習

習に励みました。保育士も一緒に踊り、お囃子で応援です。

年長さんは荒馬踊りを通して、体力と同時に、友だちと一緒にひとつの事に取組み成し遂げた時の達成感を得ることが出来ました。思うように踊れなくてふてくされたり、暑さに負けそうになった事も今になってはいい思い出です。荒馬踊りを通して得たものは、小学校生活での糧となることでしょう。

保育園が荒馬踊りに取り組み始めて約三十年、伝統芸能となりたくさんの子ども達が踊り繋いできました。これからも絶やす事のないよう後世に残していきたいと思っています。



荒馬踊り準備OK!



さあ、本番よ!

# 油繩子歴史散歩

嶋崎 敏

## その三 稗御蔵

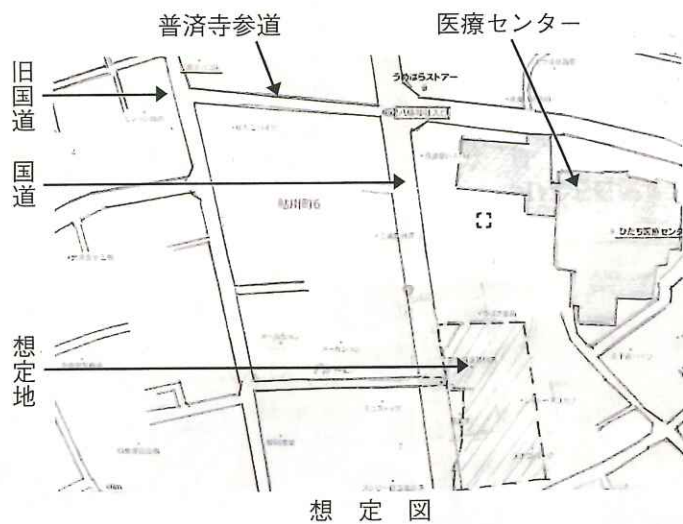
ひたち医療センターの駐車場から花益さんの辺りにかけて江戸時代、水戸藩の蔵があった。備荒貯蓄、すなわち天候不順などで米が穫れなくなった場合に備えて稗を蓄えて置く倉である。米と違って稗は貯蔵がきくという義公の提唱ではじまったという。天保十三年(一八四二)の「油繩子村田畑反別絵図」には稗御蔵地として五棟の建物がかかれていて、用地は四反歩、四十間×三十間となっている。

日立市史ではこの建物が造られたのが文化六年としている。「石神組御用留」の記録で文化六年(一八〇六)正月郡奉行加藤孫三郎が藩政府に対し予算の請求をしている。二十間×三間の三仕切りの倉である。八月に錠前の請求をしているのでこの頃完成したのであろう。

所が、同じ御用留の十月の所に油繩子村の倉、二棟が大嵐で破損したということで修理予算の請求をしている。この倉は十五間の三間という規模である。すなわち、文化六年以前に少なくとも二棟はすでに存在したということになる。絵の五棟の中の小さい方の棟であろう。大きい方が文化六年建設のものであろう。

水戸藩主斉昭は義倉としての稗御蔵と米

備安定のための常平倉の設置にも力をいれたという。五棟の中の一棟がそれに相当するかもしれない。



「油繩子村田畑反別絵図」

## 編集後記

年号が令和に改まって五回  
目の正月を迎える。

正月元旦にはお屠蘇を頂くが、これには「一年の邪気を屠(ほ)ふり、命を蘇(よ)みがえ(ら)せる」と云う願いが込められている。その起源は中国で、大晦日に屠蘇散を酒に浸し元旦の朝に不老不死の薬

種として飲んでいた。若い生命力を年長者に分け与えると言うことで、若い人から年長者への順に飲むのが決まりであった。

健やかに康らかに、とは昔も今も変わらぬ願い。この一年もまた、コロナやインフルエンザ等に負けない、穏やかな良い年にしたいものです。

(大西欣四郎)

## 県北地域 二セ電話詐欺多発警報発令

電話で **親族** などが  
「携帯番号が変わった」  
「すぐにお金が必要」は **全て詐欺**



電話で **市役所職員** などを名乗り  
還付金があると説明されATM機を操作させようとする手口

## 「ATM機で還付金の手続き」は全て詐欺

～詐欺被害防止のため～  
在宅中も自宅電話機は留守番電話設定に！

- お近くの警察署
- 警察相談専門電話 TEL#9110
- 二セ電話詐欺ダイヤル TEL 029-301-0074



茨城県警察本部